令和8年

9月定例会

令和7年度決算を認定

あらまし

令和8年9月定例会は、8月28日から9月18日までの22日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告など報告4件のほか、条例の一部改正2議案、市道の廃止・認定各1議案、損害賠償に関する議案1議案、規約変更に関する協議1議案、令和8年度補正予算5議案、令和7年度決算10議案、請願2件、意見書提出に関する議員提出議案2議案、議員辞職勧告決議3件、懲罰動議1件を、一部を除き委員会に付託し慎重に審議・審査を行いました。いずれも原案のとおり同意・可決・採択・認定しました。

本会議では、市長や議員から提出された議案などを審議します。主な議案の内容と議決結果を紹介します。

公民館事業の主な対象区域の見直し

公民館の対象区域と小中学校の通学区域が渋川地区の一部で一致しておらず、公民館活動に支障が生じる場合があることから、区域を一致させるための改正で、全員一致で可決しました。

損害賠償の額を定めることについて

大雨により下水道管から雨水と汚水があふれ、飲食店に流れ込んだことについて、下水道管の詰まりが原因であったとして維持管理上の不備を認め、損害賠償を支払おうとするもので、全員一致で可決しました。

また、賠償を支払うための下水道事業等会計補正予算も全員一致で可決しました。

人権擁護委員の推薦を同意

3月に辞任した委員、12月に任期満了となる委員の後任に、伊藤信明氏、吉井浩氏、千明哲也氏を推薦するもので、それぞれ全員一致で可決しました。

令和8年度一般会計補正予算(第3号・第4号)

全員一致で可決しました。主な事業は次のとおりです。

物価高騰対策

①全市民に渋Payポイントを付与

物価高騰の影響を受けている市民生活支援のため、今年4月に配布した渋Payカードを活用し、全市民に3000円相当のポイントを付与するもの。

②市内農業者への支援

上昇する生産コストを農産物の価格に転嫁することが難しい農業者に対し、肥料費や飼料費等を一部支援する補助金を支給するもの。

地域の農業の担い手支援

地域の農業者に機械導入や施設設備等への補助金予算を増額するもの。

消防団の派遣に伴う補正

県消防ポンプ操法競技大会で優勝した市消防団第二分団が、東京都で開催される全国消防操法大会へ県代表として出場するため、分団員の旅費や資機材の整備費等を増額するもの。



全国大会へ初出場した第二分団

伊香保温泉石段の湯の給湯設備を改修

不具合が生じ、状態の悪化が懸念される給湯設備を改修するための特別会計補正予算で、全員一致で可決しました。

令和7年度決算を認定

一般会計決算、7つの特別会計決算、そのほか水道事業会計剰余金の処分および決算、下水道事業等会計決算についてすべて全員一致で認定しました(詳細は4ページ)。

教育福祉常任委員会の正副委員長の変更について

後藤弘一委員長が委員長職を辞任したことに伴い、新しい委員長に高野佳美議員、副委員長に加藤幸子議員がそれぞれ当選しました。

常任委員会の審査

常任委員会では、本会議で最終的な採決を行う前に、議案の詳細な審査を行います。また、常任委員会協議会では市から各事業の報告・説明を受けます。
各常任委員会での主な審査内容等をお知らせします。

▲議案審査の映像はこちらからご覧ください

総務市民

審査結果 付託された2議案はすべて全会一致で可決しました。

総務市民常任委員会協議会

子持行政センター周辺整備

老朽化した子持行政センターの機能を子持公民館の増築・改修により移転統合しようとするものです。

質疑 令和2年度の設計を見直した理由は。

答弁 令和7年度に改正された建築基準法に適合させることや費用圧縮のため再設計することとなりました。

質疑 地域コミュニティの活性化を図る場とするならば、小中学校適正配置との調整も視野に入れてみては。

答弁 場所を変更しないことが市民の皆さまにとって分かりやすいと判断しましたが、地域コミュニティ活性化のためには今後教育部局とも調整を図る必要があると考えます。

質疑 利用者意見の反映は。

答弁 説明会では既に意見をいただいており、今後も聴取しながら可能な限り反映し整備を進めていきます。

経済建設

審査結果 付託された3議案はすべて全会一致で可決しました。

損害賠償の額を定めること

（内容は2ページ参照）

質疑 損害賠償額の妥当性はどのように判断したのか。

答弁 相手方が提出した見積書を損害保険会社が査定し、妥当と判断しました。

経済建設常任委員会協議会

中村緑地公園の利活用に向けた社会実験の実施

ドッグラン、ディスクゴルフなど比較的簡易な設備で運用できる施設の社会実験の実施が報告されました。

質疑 社会実験の時点から料金設定をすべきでは。

答弁 無料で実施し、多くの人に来場いただき、需要を見極めたいと考えます。


利活用が期待される中村緑地公園

市委託路線バスの運賃改定方針

人件費や燃料費の高騰に対応するための改定で、市民や利用者の意見も聞きながら手続を進める予定です。

教育福祉

審査結果 付託された1議案および請願2件はすべて全会一致で可決・採択しました。

渋川市公民館条例の一部を改正する条例について

現在条例で定めている公民館事業の主たる対象区域が、小学校および中学校の通学区域と一致していません。そのため、公民館活動に支障が生じる場合があり、要望等も出ているためすべてを一致させるよう改正しようとするものです。

教育福祉常任委員会協議会

渋川市保育所等適正配置方針の改定に向けた現状報告

保育施設の適正な児童数確保のため、民間保育所等が認定こども園に移行する場合は支援すること等が方針に追加されました。

今後の保育施設の廃止予定や廃止した場合の受け皿について等の質疑が行われ、跡地利用も検討するよう意見が出されました。

予算（補正予算）

審査結果 付託された4議案はすべて全会一致で可決しました。

電子地域通貨を活用した市民生活応援事業

全市民に対して渋Ｐａｙポイント３０００円相当を12月に付与するものです。

質疑 印刷製本費の使途は。

答弁 ポイント付与を周知するための圧着はがきの購入やその印刷等の費用です。

質疑 一定金額以上をチャージした場合に掛かる手数料について業者との交渉は。

答弁 契約に基づいて発生するものであり、改めて業者と交渉はしていません。

農業者の物価高騰対策支援

質疑 支援事業の具体的なきっかけと目的は。

答弁 燃料や肥料等の農業関連資材が高騰している一方で、生産コストの上昇を価格転嫁することが難しく経営上の負担が増加していることから、営農継続の支援を行うためです。